

株式会社サンデー

「育児によるキャリア断絶を防ぎたい」



東北6県でホームセンターチェーンを運営し、DIY用品を中心に、住まい、暮らし、余暇関連の生活用品を販売する株式会社サンデーは、令和6年えるぼし認定(3段階目)を取得しました。女性活躍推進に取り組むきっかけや効果について、同社の有馬さんと竹田さんにお話を伺いました。

「えるぼし認定」取得の背景

「えるぼし認定」取得に取り組んだ背景として、性別に関係なく働きやすい、多様な人材が活躍できる環境をつくりたいという思いがありました。以前のホームセンターは主なお客さまの層が男性でしたが、昨今は幅広い商品を取り扱っており、女性目線でのサービス展開も必要となっています。

課題への対応

認定取得にあたっては、女性管理職比率のクリアが課題でした。管理職になることへの漠然とした不安を抱えている方は多いと思いますが、女性社員を対象とした研修に女性店長など管理職との座談会を設け、ざっくばらんに話をしてもらい心理的ハードルを下げたうえで、個別のヒアリング対応を行っています。

認定申請手続きは、計算すべき項目や書類の準備が大変でしたが、労働局の方が親身に相談に乗っていただき助かりました。

女子学生が企業に求めるもの

採用活動の中で、女子学生から「女性管理職はいますか?」「妊娠、出産後の完全復帰はどうなっていますか?」との質問を受けることが多いのですが、「えるぼし認定」取得により説得力が増すので会社としてもありがたいですね。近年の新規学卒志望者数は男女同じ位になりました。えるぼし認定マークは求人票に印刷して、活用しています。従業員の中には、出産後に復帰して、育児をしながら働いている女性が多数おり、ロールモデルになることを願っています。



また、以前から継続就業にも力を入れており、新規学卒就職後3年時に行う「若年時研修」の中で今後やってみたい仕事や悩みごとについてアンケートを取りフォローアップしています。

「えるぼし認定」を検討する企業へのアドバイス

多様な人材が集まることで新しいアイデアやイノベーションを生むと考えます。女性活躍推進に取り組むことで、今まで気づかなかった自社の課題や良い部分が見えてくると思いますので、是非挑戦していただきたいです。

今後の目標

これからの目標は「共働き・子育てしやすいNo.1企業」になることです。育児のための退職など、キャリア断絶を防ぐ環境をつくり、男女関係なく働きやすい、より良い会社を目指していきます。

サンデーでは男性社員もしっかり育児に参加する意識が醸成されており、男性の育児休業取得率は80%に達しているそうです。今後も男女を問わず働きやすい職場環境づくりに取り組んでいくとのことでした。(取材日:2025年6月2日)

法人概要

株式会社サンデー

所在地 八戸市根城六丁目 22 番 10 号

設立 1975 年 5 月

従業員数 762 名

事業内容 小売業、卸売業

(ホームセンターチェーン運営)